



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔IFRS〕（連結）

2024年10月31日

上場取引所 東 名

上場会社名 トヨタ紡織株式会社
コード番号 3116 URL <https://www.toyota-boshoku.com>
代表者 （役職名）取締役社長 （氏名）白柳 正義
問合せ先責任者 （役職名）経理部長 （氏名）浅野 昌学 TEL (0566) 26-0313
半期報告書提出予定日 2024年11月13日 配当支払開始予定日 2024年11月26日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		中間利益		親会社の所有者に帰属する中間利益		中間包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	948,165	△1.6	33,837	△31.8	32,926	△40.2	18,724	△45.0	13,506	△53.3	8,531	△84.1
2024年3月期中間期	964,058	26.5	49,598	285.4	55,048	178.9	34,035	546.7	28,948	-	53,732	100.2

	基本的1株当たり 中間利益	希薄化後1株当たり 中間利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	75.68	75.66
2024年3月期中間期	154.93	154.90

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	1,092,851	487,178	445,310	40.7
2024年3月期	1,128,491	493,642	449,597	39.8

（注）2025年3月期中間連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2024年3月期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	43.00	—	43.00	86.00
2025年3月期	—	43.00			
2025年3月期（予想）			—	43.00	86.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,870,000	△4.3	68,000	△13.5	69,000	△21.0	43,000	△25.7	240.86

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① I F R Sにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（中間期）

2025年3月期中間期	187,665,738株	2024年3月期	187,665,738株
2025年3月期中間期	9,134,269株	2024年3月期	9,152,908株
2025年3月期中間期	178,473,345株	2024年3月期中間期	186,849,073株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料P. 2「1. 当中間決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法について）

決算補足説明資料は2024年10月31日に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 要約中間連結財政状態計算書	3
(2) 要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書	5
(3) 要約中間連結持分変動計算書	7
(4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(売却目的で保有する資産)	10
(企業結合等関係)	10
(セグメント情報)	11

1. 当中間決算に関する定性的情報

当社は、2024年3月15日に取得したSHIROKI AUTOMOTIVE INDIA PRIVATE LIMITED（現TOYOTA BOSHOKU DEVICE INDIA PRIVATE LIMITED）に係る暫定的な会計処理が、当中間連結会計期間において確定しています。これらの影響を遡及修正した後の数値に基づき、前連結会計年度末との対比を行っております。

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間の業績につきましては、前年同期連結累計期間（以下、前年同期）に比べ、売上収益は、為替影響はあるものの、グローバルでの生産台数の減少により、158億円（△1.6%）減少の9,481億円となりました。利益につきましては、減産影響や諸経費の増加などにより、営業利益は、157億円（△31.8%）減少の338億円、税引前利益は、221億円（△40.2%）減少の329億円、親会社の所有者に帰属する中間利益は、154億円（△53.3%）減少の135億円となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

①日本

当地域におきましては、生産台数の減少などにより、売上収益は、前年同期に比べ94億円（△2.0%）減少の4,530億円となりました。営業利益につきましては、モデルチェンジに伴う新製品効果や車種構成の変化はあるものの、減産影響や諸経費の増加などにより、前年同期に比べ95億円（△72.1%）減少の37億円となりました。

②北中南米

当地域におきましては、生産台数の減少はあるものの、為替影響などにより、売上収益は、前年同期に比べ63億円（2.7%）増加の2,408億円となりました。営業損失につきましては、車種構成の変化や合理化はあるものの、減産影響などにより、3億円（前年同期は営業利益13億円）となりました。

③中国

当地域におきましては、生産台数の減少などにより、売上収益は、前年同期に比べ102億円（△8.3%）減少の1,126億円となりました。営業利益につきましては、合理化や為替影響はあるものの、減産影響などにより、前年同期に比べ13億円（△12.4%）減少の98億円となりました。

④アジア

当地域におきましては、新車投入等による生産台数の増加や為替影響などにより、売上収益は、前年同期に比べ53億円（4.0%）増加の1,400億円となりました。営業利益につきましては、合理化や為替影響により、前年同期に比べ5億円（3.2%）増加の182億円となりました。

⑤欧州・アフリカ

当地域におきましては、生産台数の減少などにより、売上収益は、前年同期に比べ70億円（△11.0%）減少の574億円となりました。営業利益につきましては、合理化や為替影響はあるものの、減産影響や車種構成の変化により、前年同期に比べ38億円（△63.3%）減少の22億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当中間期末の財政状態につきましては、資産は、営業債権及びその他の債権の減少などにより、前連結会計年度末に比べ356億円減少の1兆928億円となりました。一方、負債は、前連結会計年度末に比べ291億円減少し、6,056億円となりました。主な要因は、営業債務及びその他の債務の減少によるものです。資本は、前連結会計年度末に比べ64億円減少し、4,871億円となりました。主な要因は、その他の資本の構成要素の減少によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、通期の予想を、売上収益1兆8,700億円、営業利益680億円、税引前利益690億円、親会社の所有者に帰属する当期利益430億円と見込んでおり、2024年7月31日の公表値から変更しております。

なお、通期予想為替レートにつきましては、1USD=147円、1EUR=161円、1THB=4.2円、1CNY=20.5円を前提としております。

上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約中間連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	244,191	244,035
営業債権及びその他の債権	304,115	279,191
棚卸資産	83,648	85,801
その他の金融資産	32,235	19,282
未収法人所得税	17,084	5,815
その他の流動資産	13,449	14,215
小計	694,725	648,342
売却目的で保有する資産	14,063	11,690
流動資産合計	708,788	660,033
非流動資産		
有形固定資産	329,783	332,665
のれん	4,916	4,936
無形資産	19,597	19,386
持分法で会計処理されている投資	11,778	11,575
その他の金融資産	36,887	34,019
繰延税金資産	14,281	26,953
その他の非流動資産	2,458	3,281
非流動資産合計	419,703	432,818
資産合計	1,128,491	1,092,851

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	251,524	233,484
社債及び借入金	10,000	12,554
その他の金融負債	4,951	6,993
未払法人所得税	12,973	13,142
引当金	4,699	4,172
その他の流動負債	111,739	97,517
小計	395,888	367,864
売却目的で保有する資産に 直接関連する負債	9,607	8,499
流動負債合計	405,495	376,364
非流動負債		
社債及び借入金	155,000	155,000
その他の金融負債	7,591	7,049
退職給付に係る負債	57,883	57,390
引当金	730	728
繰延税金負債	5,766	6,816
その他の非流動負債	2,381	2,322
非流動負債合計	229,353	229,308
負債合計	634,849	605,673
資本		
資本金	8,400	8,400
資本剰余金	3,095	3,091
利益剰余金	394,213	400,462
自己株式	△21,515	△21,471
その他の資本の構成要素	65,403	54,827
親会社の所有者に帰属する持分合計	449,597	445,310
非支配持分	44,045	41,867
資本合計	493,642	487,178
負債及び資本合計	1,128,491	1,092,851

(2) 要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書
(要約中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上収益	964,058	948,165
売上原価	858,065	849,927
売上総利益	105,993	98,237
販売費及び一般管理費	56,562	64,492
その他の収益	3,750	2,813
その他の費用	3,582	2,721
営業利益	49,598	33,837
金融収益	6,666	3,877
金融費用	1,531	5,001
持分法による投資利益	314	212
税引前中間利益	55,048	32,926
法人所得税費用	21,012	14,201
中間利益	34,035	18,724
中間利益の帰属		
親会社の所有者	28,948	13,506
非支配持分	5,087	5,218
1株当たり中間利益		
基本的1株当たり中間利益(円)	154.93	75.68
希薄化後1株当たり中間利益(円)	154.90	75.66

(要約中間連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間利益	34,035	18,724
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	41	406
その他の包括利益を通じて測定する資本性金融商品の 公正価値の純変動額	3,475	△2,080
持分法によるその他の包括利益	78	△123
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の外貨換算差額	15,866	△8,668
その他の包括利益を通じて測定する負債性金融商品の 公正価値の純変動額	0	0
持分法によるその他の包括利益	235	271
税引後その他の包括利益合計	19,697	△10,193
中間包括利益	53,732	8,531
中間包括利益の帰属		
親会社の所有者	46,681	3,348
非支配持分	7,051	5,183

(3) 要約中間連結持分変動計算書

前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の 構成要素
					確定給付制度の 再測定
2023年4月1日残高	8,400	3,101	349,426	△1,547	—
中間利益			28,948		
その他の包括利益合計					47
中間包括利益	—	—	28,948	—	47
自己株式の取得				△0	
自己株式の処分		7		32	
配当金			△6,540		
連結範囲の変動					
利益剰余金への振替			△469		△47
所有者との取引額合計	—	7	△7,010	32	△47
2023年9月30日残高	8,400	3,108	371,364	△1,515	—

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	合計
	その他の資本の構成要素			合計		
	その他の包括利益を通じて測定する資本性金融商品の公正価値の純変動額	その他の包括利益を通じて測定する負債性金融商品の公正価値の純変動額	在外営業活動体の外貨換算差額			
2023年4月1日残高	10,633	△89	30,816	400,741	36,153	436,894
中間利益				28,948	5,087	34,035
その他の包括利益合計	3,552	0	14,131	17,733	1,964	19,697
中間包括利益	3,552	0	14,131	46,681	7,051	53,732
自己株式の取得				△0		△0
自己株式の処分				39		39
配当金				△6,540	△7,741	△14,282
連結範囲の変動				－	177	177
利益剰余金への振替	517			－		－
所有者との取引額合計	517	－	－	△6,501	△7,564	△14,066
2023年9月30日残高	14,703	△88	44,948	440,921	35,640	476,561

当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の 構成要素
					確定給付制度の 再測定
2024年4月1日残高	8,400	3,095	394,213	△21,515	—
中間利益			13,506		
その他の包括利益合計					422
中間包括利益	—	—	13,506	—	422
自己株式の取得					
自己株式の処分		△3		43	
配当金			△7,676		
連結範囲の変動					
利益剰余金への振替			418		△422
所有者との取引額合計	—	△3	△7,257	43	△422
2024年9月30日残高	8,400	3,091	400,462	△21,471	—

	親会社の所有者に帰属する持分			合計	非支配持分	合計
	その他の資本の構成要素					
	その他の包括利益を通じて測定する資本性金融商品の公正価値の純変動額	その他の包括利益を通じて測定する負債性金融商品の公正価値の純変動額				
2024年4月1日残高	17,770	△81	47,714	449,597	44,045	493,642
中間利益				13,506	5,218	18,724
その他の包括利益合計	△2,203	0	△8,377	△10,157	△35	△10,193
中間包括利益	△2,203	0	△8,377	3,348	5,183	8,531
自己株式の取得				—		—
自己株式の処分				40		40
配当金				△7,676	△7,360	△15,036
連結範囲の変動				—		—
利益剰余金への振替	4			—		—
所有者との取引額合計	4	—	—	△7,635	△7,360	△14,996
2024年9月30日残高	15,571	△81	39,337	445,310	41,867	487,178

(4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間利益	55,048	32,926
減価償却費及び償却費	25,491	27,880
サブリース売上原価	27,165	6,254
受取利息及び受取配当金	△4,060	△3,790
営業債権の増減 (△は増加)	△14,555	16,215
棚卸資産の増減 (△は増加)	358	△5,146
営業債務の増減 (△は減少)	1,082	△1,928
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△1,245	△8,177
その他	3,696	1,394
(小計)	92,981	65,628
利息の受取額	3,933	3,708
配当金の受取額	855	397
利息の支払額	△1,538	△915
法人所得税の支払額	△15,292	△13,432
営業活動によるキャッシュ・フロー	80,940	55,386
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△23,950	△35,352
無形資産の取得による支出	△3,693	△2,063
定期預金の預入による支出	△10,180	△10,954
定期預金の払戻による収入	3,307	20,548
その他	1,929	451
投資活動によるキャッシュ・フロー	△32,588	△27,369
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	74,896	45,286
短期借入金の返済による支出	△72,142	△42,542
長期借入金の返済による支出	△14,099	—
社債の償還による支出	△10,000	—
配当金の支払額	△6,538	△7,676
非支配持分への配当金の支払額	△5,890	△4,978
リース負債の返済による支出	△14,508	△17,191
その他	32	43
財務活動によるキャッシュ・フロー	△48,250	△27,058
現金及び現金同等物の為替変動による影響	4,541	△1,984
現金及び現金同等物の増減額	4,643	△1,026
現金及び現金同等物の期首残高	248,195	244,191
売却目的で保有する資産に含まれる現金及び現金同等物の増減 (△は減少)	—	870
現金及び現金同等物の中間期末残高	252,839	244,035

(5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(売却目的で保有する資産)

2024年3月28日に、当社は連結子会社であるTBカワシマ株式会社について、AUNDE Achter & Ebels GmbHを割当予定先として第三者割当増資の実施を決定いたしました。これにより、TBカワシマ株式会社及びTBカワシマ子会社の異動が生じ、当社の連結範囲から除外する予定です。このため、前連結会計年度末及び当中間連結会計期間末において、TBカワシマ株式会社及びTBカワシマ子会社が保有する資産及び負債を売却目的で保有する資産及び資産に直接関連する負債に計上しております。

売却目的保有に分類される処分グループについては、売却コスト控除後の公正価値が帳簿価額を下回っているため、売却コスト控除後の公正価値により測定しております。

(企業結合等関係)

企業結合に係る暫定的な会計処理の確定

2024年3月15日に行われたSHIROKI AUTOMOTIVE INDIA PRIVATE LIMITED (現TOYOTA BOSHOKU DEVICE INDIA PRIVATE LIMITED) との企業結合について、前連結会計年度において暫定的な会計処理を行っていましたが、当中間連結会計期間に確定しております。

この暫定的な会計処理の確定に伴い、当中間連結会計期間の四半期連結財務諸表に含まれる比較情報において取得原価の当初配分額の見直しを反映しております。

この結果、前連結会計年度末はのれんが1,109百万円減少し、有形固定資産が400百万円、無形資産が1,506百万円、繰延税金負債が100百万円、利益剰余金が636百万円、非支配持分が59百万円それぞれ増加しております。

(セグメント情報)

(1) 一般情報

報告セグメントの識別方法、各報告セグメントが営む事業の内容およびセグメント利益の測定基準については、当中間連結会計期間において重要な変更はありません。

(2) セグメントごとの売上収益、利益または損失に関する情報

前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント						消去又は 全社 (注1)	連結 (注3)
	日本	北中南米	中国	アジア・ オセアニア	欧州・ アフリカ	計		
売上収益								
外部顧客への売上収益	425,952	232,202	117,060	125,240	63,603	964,058	—	964,058
セグメント間の内部売上収益 (注2)	36,538	2,259	5,765	9,415	881	54,860	△54,860	—
計	462,491	234,461	122,825	134,656	64,484	1,018,918	△54,860	964,058
セグメント利益又は損失 (△)	13,254	1,357	11,217	17,735	6,023	49,587	11	49,598
金融収益								6,666
金融費用								1,531
持分法による投資利益								314
税引前中間利益								55,048

(注1) セグメント利益の調整額11百万円は、主にセグメント間取引消去であります。

(注2) セグメント間の内部売上収益は、市場価格、総原価を勘案し、価格交渉のうえ決定した取引価格に基づいております。

(注3) セグメント利益は、要約中間連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント						消去又は 全社 (注1)	連結 (注3)
	日本	北中南米	中国	アジア (注4)	欧州・ アフリカ	計		
売上収益								
外部顧客への売上収益	414,216	238,303	107,774	131,635	56,235	948,165	—	948,165
セグメント間の内部売上収益 (注2)	38,853	2,524	4,834	8,381	1,180	55,774	△55,774	—
計	453,070	240,827	112,608	140,016	57,415	1,003,939	△55,774	948,165
セグメント利益又は損失 (△)	3,704	△338	9,829	18,298	2,210	33,703	133	33,837
金融収益								3,877
金融費用								5,001
持分法による投資利益								212
税引前中間利益								32,926

(注1) セグメント利益の調整額133百万円は、主にセグメント間取引消去であります。

(注2) セグメント間の内部売上収益は、市場価格、総原価を勘案し、価格交渉のうえ決定した取引価格に基づいております。

(注3) セグメント利益は、要約中間連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

(注4) 前中間連結会計期間より、トヨタ紡織オーストラリア株式会社を連結の範囲から除いておりますので、当連結会計年度より報告セグメントを「アジア」としています。このセグメント名称変更によるセグメント情報に与える影響はありません。